

一人ひとりの「思い描く将来」が
実現できるふるさとに

第20回

杉岡 誠 村長の
愛楽故郷味
あいらくふるさとみ



「明日が待ち遠しくなるようなワクワクする楽しいふるさと」は、それぞれの主体性をもった活動によってこそ、築き上げられていきます。誰かが造り上げる未来ではなく、「ふるさと」の担い手たる「自身」が「思い描く将来」にこそ、本当の価値があり、その実現のために村は邁進してまいります。今年5月から8月までに、各行政区、各集会所での住民懇談会を開催してまいります。皆さまの忌憚のないお声を直接お聞かせいただければ幸いに存じます。

「明日が待ち遠しくなるようなワクワクする楽しいふるさと」は、それぞれの主体性をもった活動によってこそ、築き上げられていきます。誰かが造り上げる未来ではなく、「ふるさと」の担い手たる「自身」が「思い描く将来」にこそ、本当の価値があり、その実現のために村は邁進してまいります。今年5月から8月までに、各行政区、各集会所での住民懇談会を開催してまいります。皆さまの忌憚のないお声を直接お聞かせいただければ幸いに存じます。

この3年あまり、新設したわくわく補助金を活用した村内外の方々が主催するイベントや、スタートアップ補助金を活用した起業も増えてきています。また学園生による「いたて学」や多くの大学生による自主的な活動には、目を見張る成果が出てきています。

「明日が待ち遠しくなるようなワクワクする楽しいふるさと」は、それぞれの主体性をもった活動によってこそ、築き上げられていきます。誰かが造り上げる未来ではなく、「ふるさと」の担い手たる「自身」が「思い描く将来」にこそ、本当の価値があり、その実現のために村は邁進してまいります。今年5月から8月までに、各行政区、各集会所での住民懇談会を開催してまいります。皆さまの忌憚のないお声を直接お聞かせいただければ幸いに存じます。

降雪や三寒四温の繰り返しですが、春が目前までやって来ていることを感じさせる3月でした。春は新たな巣立ちの季節でもあります。3月13日には、いたて希望の里学園で卒業式が、18日には、までののの輝かしい晴れやかな面持ちと確かな成長の姿に心動かされました。「ともに」歩むからこそ、気付き、得られるものがあります。どうぞそれぞれの学校、園での思い出を大切に、大きく羽ばたいていってください。

村では、お子さんのお一人お一人が希望の進路を迷いなく選択し、その若い力をより高められるように「子育て応援支援制度」や「村内に就職をした場合に奨学金の返済を免除・補助する制度」等を新設しています。是非、有効にご活用いただければ幸いです。

19日には株式会社ハシドラッグ様と、村内出店に係る協定を締結させていただきました。村民の皆さまには、2025年(令和7年)春オープンのその時を、ワクワクしながらお待ちいただければ幸いです。

23日は図書館で開催された「ズットフィルム」にて、温かい飲み物やポップコーンを片手に、大きなスクリーンで映画を鑑賞するという贅沢なひとときを楽しみました。今はサブスクリプションでも気軽に映画が楽しめる時代ですが、大スクリーンで集中して観る映画はまた別格のものがあります。今後も村内でこういった機会が増えることを期待しております。

■ひとのうごき

おくやみ

氏名	年齢	行政区
菅野 隆吉 さん	93	比曾
阿部 キノ さん	103	二枚橋・須萱
穴戸 一郎 さん	87	伊丹沢
長井 幸一 さん	84	関沢
高橋 キクヨ さん	88	長泥
大谷 一彦 さん	79	上飯樋
村山 節 さん	83	深谷
高橋 高好 さん	85	比曾
菅野 昌基 さん	97	草野

ひとのうごき 令和6年3月1日現在

人口	今月(前月比)	2月1日~29日までの人口動態
●男	2,354人(-4)	転入 4人
●女	2,306人(-10)	転出 10人
計	4,660人(-14)	出生 1人
世帯数	1,817戸(+1)	死亡 9人
		(住民基本台帳人口)

(2月21日から3月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

ご冥福をお祈り申し上げます



期限延長

5/31まで使用できます!
飯舘村生活応援商品券



物価高騰の影響を受けている家計への支援、地域経済の活性化を目的に全戸に配付した『飯舘村生活応援商品券』(1世帯あたり3万円)の使用期限が延長となりました。商品券には使用期限3月31日までと記載されていますが、引き続き5月31日まで使用できます。商品券が使える店舗については、商品券と一緒に送付した取扱店舗一覧でご確認ください。

問 村づくり推進課商工観光係 ☎0244-42-1620



消防飯館分署からの報告です

3月1日から7日までの1週間、令和6年春季全国火災予防運動が実施されました。飯舘分署では関係機関と合同で、火災時や災害時の対応の重要性を再確認することができ、災害に強い村づくりのための良い一歩となりました。

令和6年春季全国火災予防運動



3月1日 ● スクールバス立入検査

バス後方の非常口が正常に作動するか、消火器が適正に設置されているか等の確認が行われました。



3月3日 ● 防火パレード

村消防団69人が参加し、村内への広報と住宅用火災警報器の設置状況の調査を行いました。



3月4日 ● 合同消防訓練

交流センター「ふれ愛館」で、村職員や消防団が合同で、初期消火訓練や避難誘導、通報訓練、一斉放水などを行いました。



3月6~7日 ● 高齢者世帯防火訪問

村社会福祉協議会や女性消防隊などが、住宅用火災警報器の設置状況や電化製品の使用方法を確認し、非常用持出袋を贈呈しました。

5月号から新コーナーが始まります

「広報いいたて」は次号・5月号から一部コーナーをリニューアルします。引き続き村民の皆さんからの情報もお待ちしています。令和6年度も「広報いいたて」をどうぞよろしくお願いいたします。